

自分の意志で考え判断し表現できる生徒 自他を尊重し変化を前向きに捉える生徒 健康で安全な生活の中で挑戦できる生徒



浜頓別町立浜頓別中学校  
学校だより 第2号  
R8年 4月28日発行  
文責・編集・発行：教頭

## 星座になれたら

新年度が始まり、3週間が過ぎました。お子様の様子はいかがでしょう。新しい生活というのは、何歳になっても疲れるものです。ご家庭でも労っていただけたらと思います。

今年度から、CRT学力検査や北海道学力コンクールを導入しています。これらは、お子様の学力をより正しく評価（自己評価含む）することも目的としています。学力については、ある程度数字を使って評価することができます。では、数値化できない「頑張り」などは、どのように評価すればよいでしょうか。

お子様が勉強で、クラブ活動で、日常生活で頑張っていることを「ほめるかどうか」にも繋がってくるかと思えます。例えば、私が評価をする段

階で大切にしていることは、その人の現状を丁寧に把握することです。ただ結果だけを見るのではなく（結果も大事です）、頑張りの「やじるし」を見つけることです。（どこから）（どの方向に）（どれくらいの強さで）（どれくらいの長さで）を見取り、その移り変わりも伝えることで、成長につながる評価になるのではないのでしょうか。

私たち教員は、仕事として教育に携わっています。そして、保護者の皆様も（地域の方々も）お子様の教育に携わっているものとして、「教育者」だと考えています。同じくお子様の教育に携わる者同士、情報だけでなく不安な思いなども共有し、一人一人を繋いで、たった一つの素敵な星座になれたら、と思います。

## 始業式 入学式 新歓オリ



# 参観日・PTA 総会・懇談会



浜中HPはこちら



先日の参観日、PTA総会にお越しいただいた皆様、学校へ足を運んでいただき、ありがとうございました。懇談の中で、学力テストから北海道学力コンクールへ変更になる点について、テストの回数が減ることへの不安や、テストのスケジュールが見えない点についてご意見をいただきました。学力コンクールのスケジュール等については、GW明け頃にお知らせできる予定です。また、単元テスト等を含めたテストスケジュールの可視化については、現在検討中です。

また、持続可能なPTA活動に向けた組織のスリム化等について、PTA総会にて可決されました。可決されたことに伴い、会則等も変更となっておりますので、ご確認いただけたらと思います。



## 「壁」のススメ

校長 明石 貴宣

先日は大変お忙しい中、またあいにくの天候だったにもかかわらず、授業参観・PTA総会・懇談会に多数の保護者の皆様にご参加いただき、心より感謝申し上げます。

PTA総会の校長あいさつの場をお借りして、校訓「Only one」と学校教育目標、今年度の重点についてお話ししました。その際には、おこがましいとは思いつつも、家庭教育についての必要性とお願いをお伝えしました。

子どもにとっての教育の場は、学校教育だけでなく、地域社会による社会教育、家庭による家庭教育も重要な教育の場です。教育基本法第10条には「父母その他の保護者は、子の教育について第一義的責任を有するものであって、生活のために必要な習慣を身に付けさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るよう努めるものとする。」とあります。まずは家庭教育が根本にあるということですが、浜頓別町の保護者のみなさまのおかげで子どもたちは明るく素直に育ち、学校教育もより効果的に行うことができている。

一方で社会的には、近年の学校や家庭の教育観の影響でしょうか、「叱られ慣れていない若者」の打たれ弱さが課題ともなっています。本校の重点に回復力を入れたのは、こうした社会情勢も考慮してのことです。昔のカミナリオヤジのように怒鳴り散らすのはいかがかとは思いますが、時には保護者が「壁」となり、乗り越える経験を家庭教育として意図的に行うことも必要だと感じています。ちなみに我が家の3人の息子には「スマホは高校生になってから」を貫いています。家庭の事情はそれぞれでしょうから、スマホは一例にすぎませんが、時には「壁」になってみませんか。

なお、PTA総会でお話しした際の資料は学校ホームページに掲載しておりますので、当日欠席の方はそちらをご参照ください。